

新学期が始まり2か月が過ぎ去ろうとしています。受験生はもちろんですが、1・2年生も進路ビジョンを明確にして、**第一志望合格を勝ち取るプランを立てましょう！！**

卒業した先輩達は、「もっと早くやっておけば・・・〇〇の対策が間に合わなかった・・・」とっていました。大切なのは、**「いつからやるか」ではなく「いつまでに終わらせるか」**です。

進路ビジョン・今やるべきこと！！

1年生☛ 高校生活に慣れてきたことでしょう。学習姿勢と進路選択の基礎を作ろう！！

- ①夕食・勉強時間・就寝の時間を一定にして基本的な生活リズムを整える。
- ②予習➡授業➡復習というサイクルを！！机に向かう習慣を！！
- ③文理選択を何となく選ぶのではなく、興味・関心のありかを探し、納得のいく選択を。

2年生☛ 文理に分かれて授業のスタート。勉強・部活・学校行事すべてに積極的に！

- ①学びたい学系を絞る。学部学科の情報を収集し学問と社会の関わりを知る。
- ②夏休み等を利用しオープンキャンパスや高大連携講座等に参加し、「生」の情報を得よう。
- ③進路イベント・大学出前講義やガイダンス等を活用する。学部学科の名前だけでイメージするのではなく学ぶ内容を詳しく知ろう！

3年生☛ 新学期が始まり早2か月。折れない気持ちで走りぬく受験生！！

- ①受験生であるという意識をもって年間計画と学習の戦略を練ろう。
- ②夏休み終了まで基礎固め、弱点克服。3学期は問題演習、過去問演習で実践力を養おう。
- ③いつ、何に、どれくらい取り組むのか、具体的な学習メニューをスケジュール帳等に落とし込んでいこう！
- ④模試の結果に一喜一憂せず、自分を信じ、諦めない！妥協しない！！そして必要以上に焦りを抱え志望校を下げたり、受験科目を絞ろうとしたりしない。担任の先生、教科の先生、進路の先生に相談するなどして、悩みを解決していこう！！

具体的な方策

まず目標のゴール＝志望校を決める➡ 受験に必要な科目が決まる➡ 目指す学力レベル（学習目標）がはっきりする

- ☛いつまでに、何を用いて、どこまで学力をアップさせるのか。
- ☛定期テストや模試の解きなおしの時は、各問題で「正解にたどり着くための条件」を整理する。
 - ・基礎的事項を覚えていれば、正解できるのか
 - ・演習を積まないと対応できないのか
 - ・スピードや慣れが必要なのか
- ☛**模試の結果や判定のみを見るのではなく、全国で皆が正解しているのに、自分が間違えてしまったところを丁寧に振り返ってみてください。**

勉強に集中できない原因は・・・先輩達はどのように対処したのか？

1 **スマホやSNSなど**・・・一日何時間スマホを触ってますか？

勉強時はスマホを見えない場所に保管した。アプリを消去する強者も。何らかの制限設定のパスワードを親に設定してもらい、自分では解除できないようにした。

2 **周囲の環境**・・・部活や塾との両立は？

図書館（室）や自習室で勉強した。ベッドから離れたところで勉強した。

3 成果が実感できない・・・早めに改善しないと・・・

学習管理アプリに記録した。一日のタイムスケジュールを記録し、無駄を洗い出した。模試の結果をファイル等に一括管理して、変化が分かるようにした。問題集をとにかく1冊終わらせる。まとめたノートや授業プリント等を机の上に1枚ずつ並べる、重ねるなどして、やったのを見える化し、こんなにやったのだと安心感を得る。

進路部からのつぶやき

★ 6月には「進路の手引き」が配布されます。改めて、保護者の方と一緒に読み込んでください。模試等の結果や担任との面談等を踏まえ、スマホの使い方等も含めて入試の特徴や費用について志望大学を掘り下げ、類似学部と比較するなど、ご家庭でも話し合ってみましょう。

★ 定期テストや模試の監督をしていて気になったことがあります。監督の先生の「始め」「やめ」の合図の前には必ず、筆記用具から、手を放しましょう。解き終わっていない、間違えて解答したなど焦って、監督官の言葉が耳に入らず、不正行為と認定され共通テストで全科目0点になってしまった受験生が毎年います。普段のテストから注意しましょう。

今後の模試予定・進路行事

3 学年	校内模試	6月4日(火) 全日・5日(水) 午後	・・・ 進研ベネッセマーク模試
		7月11日(木)	・・・ ベネッセ記述模試
	進路集会	6月26日(水) 6限 13:45~14:30	体育館 駿台校舎長講話 進路の手引き配布
2 学年	進路集会	6月26日(水) 6限 13:45~14:30	視聴覚室 進路の手引きについて
	校内模試	7月11日(木)	・・・ ベネッセ記述模試
1 学年	キャリア教育	6月5日(水) 5限	キャリア教育講座「未来トーク」 2名の異なる職種の方が自身の体験等踏まえ講演
		6限	夢ナビガイダンス 視聴覚室
		6月8日(土) 午後	東大駒場リサーチキャンパス希望者のみ参加
	校内模試	7月11日(木)	・・・ ベネッセ記述模試

外部推奨模試を受けてみよう！！

3年生には、担任の先生から外部模試（河合塾や駿台）のピンクやブルーの紙の案内が配布されていると思います。

7月28日(日) 第2回全統共通テスト模試（外部河合塾）

8月25日(日) 第2回全統記述模試（外部河合塾）。

に挑戦してみませんか？この2つはドッキング判定ができ、今後の指針になります。もちろん駿台も外部推奨模試があります。7月中旬以降、順次申し込み用紙の配付予定です。

本番の雰囲気になれないように今から外部模試に是非挑戦し、他校生に紛れての雰囲気を味わってください。あえて友人の少ない会場に応募してみるのも良いかもしれませんね。

模試の結果がそろそろ返ってきます。

共通テストでのマークミス無くすためにも、模試の個人カードの記入漏れや、科目の間違いなどを無くそう。大学のコード番号間違い、受験する大学の科目不足などで、判定不能にならないよう普段から気を付けましょう！！

さて、裏面には「横浜国立大学」について掲載しています。2人の先輩の受験体験記を載せています。

横浜国立大学の2025年度入試（現高3）入試科目・配点については以下の通りです。

経営学部経営学科 前期日程 大学入学共通テスト 配点900点満点

外国語(200) 国語(200) 数学(200) 地歴(100) 理科(100) 情報(100)

2次 個別試験 配点450点満点 外国語or数学

共通テストと個別試験の配点比は、大学ごとに違います。募集要項で必ず確認しましょう。

大学訪問 横浜国立大学を訪れて

横浜国立大学は、教育学部・経済学部・経営学部・理工学部・都市科学部を持つ首都圏の名門総合国立大学です。横国の愛称でも知られています。76期からは1名、それ以前だと73期から1名進学していますが、もっと上高生に進学して欲しいおすすめの大学です。

【横浜国立大学のアピールポイント】

① 広大なキャンパスが一つにまとまっている！

上野からJRで品川まで行き、横須賀線に乗り換え、武蔵小杉でJR相鉄線に乗り換え、羽沢横国大駅で降りて15分くらい歩くと横浜国立大学の広大なキャンパスが見えてきました。上野高校の校門からちょうど1時間半で着きます。意外と近い印象でした。キャンパス内は、ジョギングコースがある位広々として、校舎や学食、理工学部の研究所などが点在しています。横国大の特色は、THE 総合大学です。特に平成29年に出来た都市科学部は、文系理系を越えて、都市問題に取り組むユニークな学部です。

② 海外留学や国際的なプログラムが充実！

横国大は海外の42か国150の大学と提携を結び、3か月以上1年以内の留学が可能です。また夏休みや春休み中の海外語学研修もあります。留学期間中に修得した単位は認められ、留学先の入学金や授業料は免除になります。また横国大には海外から留学している留学生が全学生の10%！を占め、外国人留学生の生活や勉強の手伝いをするチューターも募集しています。また外国人留学生の日本語のサポーターとして交流する「日本語サポーターバンク」や「多言語トークタイム」といって、ランチを食べながら外国人留学生と自由に話し合うプログラムも用意されています。

③ 大学生生活をポートフォリオ！

横国大では、授業や実験実習、サークルやボランティア活動、アルバイトなどを各自のポートフォリオにデータで記入し、4年間で学んで成長したデータを記録として、振り返る制度を採用しています。この記録は就職活動にも役に立ちます。横国大の就職率は当然トップレベルです。キャリア・サポートルームが就職を応援してくれて、卒業生の就職相談会など、OBOGも就職活動を応援してくれます。

【横国大に合格するには】

横国大は一般受験に加えて学校推薦型入試や総合型選抜もあります。学校推薦型入試や総合



型選抜は学部によって共通テスト受験が必要なものと必要でないものがあり、小論文や面接があります。多くの学部で学校推薦型入試や総合型選抜を実施しているので、志望する人はHPで要項を確認して、チャレンジするのもいいかもしれません。

一般受験について理系は共通テスト6教科8科目（英・数・国・理科2科目・地歴公民が1科目・情報）型、文系は7教科9科目（英・数・国・地歴公民が2科目・理科基礎2科目・情報）が一般的ですが、経営学部のみ6教科7か8科目（英・数・国・地歴公民1科目・理科基礎2科目または発展1科目）が1次試験で課されます。2次試験は学部によって異なるので、HPで確認しましょう。

「早めに受験を意識して勉強の質を上げる！」

～横浜国立大学経済学部 73期生 N. R君～

Q 何故横浜国立大学を第1志望にしたのですか？

A 経済学を学びたいと思い、横国大は経済の名門だから志望しました。

Q 「受験」を意識して勉強を始めた時期はいつですか？

A 1年の夏です（笑）。といっても本格的に受験勉強を始めたのは、みんなと変わらなかったのですが、受験を意識することで、授業やテストへの取り組みの質が上がったと思います。その結果模試や成績が上がりました。

Q 勉強法で後輩へのアドバイスはありますか？

A 国語は授業をマスターすることが重要です。英語はやればやるほど伸びる教科なので、効率よりはまずは時間をかけましょう。数学は10問解いた後最初から見直して定着させていました。問題を解く筋道や課程を大事にして、整理するとよいです。

「第一志望は高く、そして後期まで頑張ろう！」

～横浜国立大学経済学部 76期生 S. T君～

Q 何故横浜国立大学を第1志望にしたのですか？

A 私の第一志望は一橋大学経済学部でしたが、横国の経済学部も一橋と同じくらい定評があり、得意の数学が生かせるし、問題の相性もよかったので、後期で受験しました。

Q 「受験」を意識して勉強を始めた時期はいつですか？

A 受験勉強を本格的に始めたのは、2年生の3月からでした。

Q 効果のあった勉強法を教えてください。

A 数学は網羅系参考書の例題を完璧にすることを目標に勉強しました。難関大受験で数学を武器にしようと思うなら、網羅系参考書は早めに始めて、夏休みの終わりまでに二周しましょう。二学期は理社の勉強や共通テスト対策、過去問演習があるため、数学の勉強時間が確保できないからです。特に、プラチカなどの難しい問題集を考えている人は受験に間に合うか注意が必要です。

英語は読んだ文章の復習を大切にして勉強しました。単語は文章の中で覚えられると楽です。リスニング対策は問題集に付属している音声に合わせて一緒に読むのが効果的です。

世界史は学校の勉強メインでしたが、スタサプ講義で流れを掴んで、教科書で因果関係を正確に学び、問題集で定着させる、という風に、それぞれの教材の長所短所を理解して、補い合うように勉強しました。

Q 後輩の皆さんに一言お願いします。

受験は第一志望校に合格することがすべてではありません。私は後期で合格した横浜国立大学に通っています。第一志望には落ちましたが、楽しく充実した大学生活を送れています。皆さんに今すぐして欲しいことは、第一志望以外の大学をよく調べることです。特に後期試験は大学への熱意が可否を分けます。今のうちに後期で受ける大学を考えることをおすすめします。大学選びを真剣に行い、後悔のない選択をしてほしいです。

